

旭区災害ボランティア 連絡会だより 第8号

関東大震災から100年の今、さらなる備えを！

旭区長 権藤 由紀子

旭区災害ボランティア連絡会の皆様におかれましては、日頃から防災への取組に多大なる御理解と御協力をいただき、心より感謝申し上げます。

今年は、1923年に発生した関東大震災から100年です。この横浜でも甚大な被害が発生した災害を忘れず、今の時代にあった「自助」、つまり、一人ひとりや各家庭での備えを見直す機会としていただきたいと思います。

しかしながら、「自助」だけでは立ち行かないのが大規模災害です。発災時には、となり近所の助けあい、「共助」が欠かせません。災害ボランティアもとても大切な「共助」となります。発災時、お困りの皆様に、円滑にボランティアの力をお届けできるよう、引き続き旭区災害ボランティア連絡会・旭区社会福祉協議会・旭区役所の連携を強化し、区民の皆様の安全安心に尽力してまいります。

3年間を振り返って

旭区役所総務課庶務係 危機管理・地域防災担当係長 中畑郁実

令和2年度に着任してすぐ、「旭区災害ボランティア受け入れの流れ」のDVD作成が始まりました。災害ボランティア連絡会の皆様をはじめ、多くの方にご協力をいただき、完成したDVDを手に感動を覚えたことが昨日のように思い出されます。何事も前向きに検討し、実行していく災害ボランティア連絡会をお支えすることができ、とても貴重な3年間でした。また、思うような訓練が出来てない状況下でも、工夫を凝らして地域防災力の維持向上を図っていただいた旭区の皆様に感謝申し上げます。



災害に強い旭区は一人ひとりの備えから！

旭区災害ボランティア連絡会 会長 内田裕朗

近年、国内外で多発している大規模自然災害は各地に大きな被害をもたらしており、横浜も首都直下地震による大規模災害の発生が心配されています。

災害ボランティア連絡会では、発災時における地域防災拠点と災害ボランティアセンターの役割や連携を模擬体験していただく、デリバリーガイド「地域防災拠点コーディネーター」セミナーを開始しました。地域防災計画やマニュアル等を整えてあっても、実際の災害現場では活用されるとは限らず、マニュアル遵守というよりは、臨機応変に対応することが求められます。それには日頃から、一人ひとりが災害への備えを身近に引き寄せ、自分事として捉え、地域でともに考え、基本部分を創り上げておくことが大切です。令和5年度以降もデリバリーガイドを開催しますので、ぜひご参加ください。

～ 令和4年度 連絡会の取り組み ～

旭区災害ボランティア連絡会 総会・講演会

総会では、事業報告・決算報告や事業計画・予算の議案の他、村瀬ドッグトレーニングセンター村瀬 英博氏による災害救助犬についての講演会を開催しました。

日時：6月7日（火）10：00～11：40 会場：旭公会堂 参加者：105名

総会：令和3年度 事業報告・決算報告・監査報告 及び、令和4年度 事業計画(案)・予算(案)

講演：災害救助犬について 講師：村瀬ドッグトレーニングセンター 村瀬 英博氏

内容：災害救助犬は被災者が発する呼気や体臭によって被災者を捜索し、その位置を特定し、吠える事によって位置を知らせます。救助犬の作業は人が踏み入れることのできない現場での作業が求められることから、目的意識を持った自主性のある捜査が救助犬に求められており、トレーニングについては、「犬に教える」ではなく「犬が主体的に考え学ぶ」形で進められています。ハンドラー(任務遂行を支援する人)と救助犬は、共同作業から生み出される目的意識や達成感を、犬の作業を通じて感じることも出来るとのお話をいただきました。

災害救助犬の活躍の場面

- 1 追跡追求犬 → 足跡追って行方不明者を探し当てる
- 2 広域捜索件 → 山で行方不明になった人を探し当てる
- 3 がれき救助犬 → がれきの下で助けを求める人を捜し当てる
- 4 雪崩捜査犬 → 雪崩に巻き込まれた人を掘り出す
- 5 水難救助件 → 海や湖、川など水の事故で活躍する
- 6 マントレーリングドッグ → 街頭捜索を行う追跡犬



デリバリーガイド「地域防災拠点コーディネーター」セミナー

被災された方々に少しでも早く安心を届けるため、地域防災拠点運営委員会・拠点コーディネーターの皆さんにボランティア派遣要請の流れを把握してもらう機会として、横浜市立東希望が丘小学校地域防災拠点運営委員会のご協力のもと、デリバリーガイド「地域防災拠点コーディネーター」セミナーを開催いたしました。

デリバリーガイドでは、地域防災拠点でのボランティア依頼者の受け入れの実演と説明、ボランティア派遣要望書「ニーズ票」と管理簿についての説明が行われ、その後の質疑応答も含め、地域防災についての意見交換が活発に行われました。

日時：11月5日（土）10：00～11：30

会場：横浜市立東希望が丘小学校 参加者：68名

内容：① ボランティア依頼受け入れの流れについて

実演：旭区災害ボランティア連絡会

② ボランティア派遣要請書(ニーズ票)と管理簿について

講師：旭区災害ボランティア連絡会 内田 裕朗

③ 質疑応答



発行日：令和5年4月1日

発行：旭区災害ボランティア連絡会(横浜市旭区社会福祉協議会内)

〒241-0022 神奈川県横浜市旭区鶴ヶ峰 1-6-35 旭区福祉保健活動拠点「ばれっと旭」

月～金曜日(祝日・年末年始除く) 8:45～17:15 TEL:045-392-1123 FAX:045-392-0022